令和 4 年度 蔵工同窓会 常任委員会(書面審議) 議 案 書

目 次

第1号議案

令和3年度事業報告並びに収支決算書承認の件

令和3年度事業報告 令和3年度決算報告書 同窓会会計監査報告 令和3年度基金収支報告及び財産報告 同窓会基金会計監査報告

第2号議案

令和 4 年度事業計画並びに収支予算書承認の件

令和4年度事業計画(案)令和4年度事業予算(案)

令和4年5月14日

東京都立蔵前工業高等学校 同窓会

第1号議案 令和3年度事業報告並びに収支決算書承認の件

事業報告並びに収支決算につき、次のとおりご報告いたします。

令和3年度事業報告

期間:自2021年4月1日 至2022年3月31日

1 審議機関の開催

(1) 常任委員会 (2021/05/31 書面審議において実施)

新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、やむを得ず 2021 年度の常任委員会は集会形式での開催を中止し、書面による審議としました。

- (2) 役員会の開会 (2021/04 から 2022/03 まで 10 回開会) 緊急事態自粛下であり学校施設の利用に制限があったため、レンタル会議室を 使用し開催しました。
- (3) 基金役員会の開会 (2021/04 から 2022/03 まで 3 回開会)

同窓会活性化を目的とした、ホームページによる情報発信・広報に関わる新しいシステムの導入と導入に伴う運用費用の資金について申請があったので、審議の結果 1.600,000 円の基金取崩しを議決しました。

2 母校・PTA との連携

(1) 学校行事への参加協賛

入学式・卒業式・蔵工祭・体育祭・課題研究発表会

卒業式のみ同窓会会長が出席、他の行事は新型コロナウィルス感染症拡大防止 のため、同窓会からの出席はいたしませんでした。

学校運営連絡協議会

ほぼ、書面開催での実施となりましたが、1回のみ対面で開催。

(2) PTA との連携

新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、密を避けるために各会合は開催できませんでした。

3 現役生徒への支援

- (1) 教育活動支援(研究用教材の補助)
- (2) 校外活動支援(ジュニアマイスター登録費用補助、他)
- (3) 同窓会特別表彰・皆勤賞・精勤賞は、学校が代理で授与を実施しました。

4 情報発信・広報

- (1) 運用が持続可能なホームページとしてリニューアルを実施しました。
- (2) 会報誌を活用した同窓会入会説明を実施しました。

5 会員間の親睦・交流への支援

OB 会活動の支援

令和3年度決算報告書

第1号議案における決算報告のうち、収支内容を下記のとおりご報告いたします。

期間:自2021年4月1日 至2022年3月31日

収入の部

| 項目 | 3 年度予算 | 3 年度実績 | |
|-------|-----------|-----------|-----------|
| 前期繰越金 | 2,618,226 | 2,618,226 | |
| 入会金 | 1,280,000 | 1,110,460 | 136 名+3 名 |
| 雑収入 | 1,774 | 12 | 利息 |
| 特別収入 | | 1,600,000 | 基金より |
| 合計 | 3,900,000 | 5,328,698 | |

注 1

注 1 特別収入の 1,600 千円は、同窓会活性化を目的とした情報発信・広報事業への資金として、同窓会基金を取崩したものです。昨年度まで同窓会では情報発信ツールとして無料のホームページ作成ツールを利用していました。しかしながら、無料であるがゆえに操作性が悪く、特定の会員以外での更新作業が困難になっていました。今後も継続して効果的な運用をするには、最新のホームページツールへのリニューアルが急務であるとの結論に達し、基金取崩しによる資金調達をさせていただきました。

主な内容は、①システム導入費用 1,000 千円、②パソコン 130 千円、③保守・通信費用 470 千円となります。

支出の部

| 項 | | 3 年度予算 | 3 年度実績 | | | |
|---------|---------|-----------|-----------|------------------------|------------|--|
| 学校支援事業 | | | | | | |
| | 生徒褒賞費 | 150,000 | 103,323 | 同窓会特別賞・皆勤賞・精勤賞 | | |
| | 校外活動援助費 | 50,000 | 21,820 | ジュニアマイスター登録費補助 | | |
| | 教育活動支援費 | 250,000 | 199,898 | 各科および定時制に各5万円 | | |
| | 学校行事参加費 | 50,000 | 2,000 | | | |
| | 小計 | 500,000 | 327,041 | | | |
| 会議費 | | 80,000 | 101,728 | 役員会会場費用・交通費 | | |
| 事務費 | | 60,000 | 1,069,504 | 郵送料·HP 製作·PC 購入·他 | È 2 | |
| 会長交際費 | | 50,000 | 0 | | | |
| 慶弔費 | | 50,000 | 0 | 200 /III #1 /h | | |
| 同窓会バッチ代 | | 100,000 | 99,550 | 200 個製作 | | |
| 記念館整備費 | | 100,000 | 21,913 | 卒業アルバム購入・他 | | |
| 会報誌関連費 | | 900,000 | 840,527 | 総会・懇親会は未開催 | | |
| | 小計 | 1,340,000 | 2,133,222 | | | |
| | 合計 | 1,840,000 | 2,460,263 | | | |
| 次期繰越金 | 次期繰越金 | | 2,868,435 | 現金 60,226 通帳 2,808,209 | | |
| | 合計 | 3,900,000 | 5,328,698 | | | |

注2 事務費実績が予算より増額となった要因は、ホームページシステムリニューアルに伴い

①制作ツール 836 千円 ②パソコン 123 千円 ③Wi-fi ルータ+初期導入料 41 千円を購入したためです。

同窓会会計監査報告

令和3年度東京都立蔵前工業高等学校同窓会の出納簿・関係帳票および預金通帳等を詳細に検査した結果、処理が正確であり、支出も適正であることを認めたので、ここに報告します。

令和4年 5月 12日

東京都立蔵前工業高等学校同窓会

会計監査 喜多山 弘 ⑩

会計監査 島 篤志 印

令和3年度基金収支報告及び財産報告

第1号議案における決算報告のうち、基金の収支内容を下記のとおりご報告いたします。

期間: 自 2021 年 4 月 1 日 至 2022 年 3 月 31 日

収入の部

| 令和2年度基金総額(前期よりの繰越) | 14, 815, 109 |
|--------------------|--------------|
| 寄付金 | 644, 850 |
| 預金利息 | 87 |
| 収入合計金額 | 15, 460, 046 |

支出の部

| 通信費・他 | 3, 150 |
|-----------------|-------------|
| 同窓会支援資金(振込手数料込) | 1, 600, 880 |
| 支出合計 | 1, 604, 030 |

| 残高合計金額 13,856,016 |
|-------------------|
|-------------------|

同窓会基金 財産報告

| 項 | 銀 行 名 | 支店名 | 口座番号 | 合 | 計 | 金 | 額 | |
|---|----------------|-----|--------|---|---|-----|------|-----|
| 1 | みずほ銀行 (普通預金) | 浅草橋 | ••••• | | | | 154, | 780 |
| 2 | みずほ銀行 (定期預金) | 浅草橋 | ••••• | | | 3. | 000, | 000 |
| 3 | ゆうちょ銀行(総合口座通帳) | | ••••• | | | 3, | 701, | 236 |
| 4 | ゆうちょ銀行(総合口座定期) | | ••••• | | | 3, | 000, | 000 |
| 5 | ゆうちょ銀行(総合口座定期) | | ••••• | | | 4, | 000, | 000 |
| | | | 残高合計金額 | | | 13, | 856, | 016 |

同窓会基金会計監査報告

令和3年度東京都立蔵前工業高等学校同窓会基金の出納簿・関係帳票 および預金通帳等を詳細に検査した結果、処理が正確であり、支出も適 正であることを認めたので、ここに報告します。

令和4年 5月 12日

東京都立蔵前工業高等学校同窓会

基金会計監查 喜多山 弘 印

基金会計監査 島 篤志 印

第2号議案 令和4年度事業計画並びに収支予算書承認の件

提案内容は下記のとおりです。

令和 4 年度事業計画

期間:自2022年4月1日 至2023年3月31日

1 審議機関の開催

- (1) 常任委員会は新型コロナウィルス感染症拡大防止のため開催しません (書面審議において実施します)
- (2) 役員会の開会(2022/04から2023/03まで10回開会予定)
- (3) 基金役員会の開会

2 母校・PTA との連携

- (1) 学校行事への参加協賛 **※コロナ禍のため開催は未定です** 入学式・卒業式・蔵工祭・体育祭・課題研究発表会・学校運営連絡協議会
- (2) PTA との連携 ※コロナ禍のため開催は未定です学校・PTA 合同新年会・卒業を祝う会

3 現役生徒への支援

- (1) 教育活動支援(研究用教材の補助)
- (2) 校外活動支援(全国大会出場に伴う経費の補助、ジュニアマイスター登録費用補助)
- (3) 同窓会特別表彰・皆勤賞・精勤賞の授与

4 情報発信・広報

- (1) ホームページからの発信
 - 昨年度導入した新しいホームページシステムは、情報の更新においてすぐれた操作性を特徴としております。各科 OB 会担当がスマホ・PC どこからでも情報発信が活発に実施できるように、ワーキンググループでも積極的に推進していきます。
- (2) 会報誌を活用した同窓会入会説明

5 会員間の親睦・交流への支援

(1) OB 会活動の支援

各科 OB 会総会・懇親会の開催

イベント活動の支援(クラス名簿の配付、クラス会開催の広報)

蔵工記念館での交流(蔵工祭出展、展示品案内、寄贈記念品の展示)

※コロナ禍のため開催は未定です

6 体制づくり、その他

- (1) ワーキンググループ (HP 管理・会報編集・連絡網管理) 活動
- (2) プロジェクトチーム発足((仮称) 旧校舎復元模型製作)

令和 4 年度事業予算

期間:自2022年4月1日 至2023年3月31日

収入の部

| 項目 | 3 年度実績 | 4 年度予算 | |
|-------|-----------|-----------|----------------|
| 前期繰越金 | 2,618,226 | 2,868,435 | |
| 入会金 | 1,110,460 | 1,200,000 | 8,000 円 x150 名 |
| 雑収入 | 12 | 1,565 | 利息•他 |
| 特別収入 | 1,600,000 | | 基金より |
| 合計 | 5,328,698 | 4,070,000 | |

支出の部

| 項目 | | 3 年度実績 | 4 年度予算 | | |
|----------|---------|-----------|-----------|----------------|-------|
| 学校支援事業 | | | | | |
| | 生徒褒賞費 | 103,323 | 120,000 | 同窓会特別賞·皆勤賞·精勤賞 | |
| | 校外活動援助費 | 21,820 | 50,000 | 資格取得経費補助•他 | |
| | 教育活動支援費 | 199,898 | 250,000 | 各科および定時制に各5万円 | |
| | 学校行事参加費 | 2,000 | 80,000 | 学校行事·式典出席経費 | |
| | 小計 | 327,041 | 500,000 | | |
| 会議費 | | 101,728 | 140,000 | 役員会·常任委員会·他 | |
| ホームページ維持 | | 0 | 180,000 | | │ 注 3 |
| 事務費 | | 1,069,504 | 50,000 | 郵便料•消耗品 | □ 注 4 |
| 会長交際費 | | 0 | 50,000 | | 7 |
| 慶弔費 | | 0 | 80,000 | OB 会総会·他 | |
| 同窓会バッチ代 | | 99,550 | 100,000 | 200 個 | |
| 記念館整備費 | | 21,913 | 100,000 | 卒業アルバム・備品購入費 | |
| 旧校舎模型製作費 | | 0 | 200,000 | | 注 5 |
| 会報誌関連費用 | | 840,527 | 0 | | |
| | 小計 | 2,133,222 | 900,000 | | |
| | 合計 | 2,460,263 | 1,400,000 | | |
| | 次期繰越金 | 2,868,435 | 2,670,000 | | |
| | 合計 | 5,328,698 | 4,070,000 | | |

注3 ホームページ維持費として 180 千円を設定したのは、

ホームページ公開費用(ドメイン取得・サーバー利用料)、保守管理費(ページ更新・サーバー管理・プログラムメンテナンス費用)として 110 千円 インターネット利用料 70 千円 です。

- **注 4** 事務費が実績より減額の 50 千円で予算設定したのは 決算報告書の注 2 にあるホームページリニューアルに伴う新規の購入品は無いためです。
- 注5 旧校舎模型製作費として200千円を設定したのは、

創立 100 周年にカマボコ実習工場・木造校舎などの旧校舎模型を蔵工記念館に寄贈する計画があります。令和 5 年度完成目標として、今年度は一部材料・工作道具の購入、会合経費予算を設定しました。